

学校だより

めざす子ども像

平成31年 4月26日

5 月 号

横浜市立城郷小学校

ともに学び、よりよい生き方を見つけ出すしろさとっ子

言葉とイメージ

校長 巴 幹睛

4月23日は「子ども読書の日」でした。朝会で何冊かの本を紹介しながら、ことばから様々なようすをイメージするかの大切さを話しました。子どもたちは、絵本から言葉の表すようす、動き、感情などのイメージを獲得していきます。絵本の読み聞かせは、耳から入る言葉に合わせ、自を絵の上に集中して遊ばせることができるので、効果的で子どもたちも大好きです。今年も図書ボランティアの皆さんにお世話になります。それらの言葉とイメージが結び合わさって子どもたちの中に蓄積され、やがて言葉をもとに情景をイメージしながら文字だけの本の世界にひたっていきます。そこから、たくさんの本にふれ、たくさんの言葉にふれることで語彙が増え、理解と表現の幅も広がっていくことでしょう。

5月の連体に読書に関する予定も入れてみてはいかがでしょう。

なかよし活動

間じ日(23日)に2年生が1年生を連れて学校探検をしていました。1年生を気遣い、保健室・職員室・図書室など、学校中を紹介して歩く様子は、とてもほほえましく映りました。1年前に手を引かれていた子どもたちが、お兄さん、お姉さんになったことを自覚して、前向きに活動に取り組んでいる姿に成長を感じました。

5月は、1・6年、2・4年、3・5年のなかよしペア学年による「体力テスト」や「全校なかよし 遠足」があります。体力テストでは、 二学年合同で行い、上の学年の子が下の学年の子を気遣いながらテストに臨み、励ましたり、優しく教えたりして進めていきます。また、「全校なかよし遠足」では、 岸根公園まで歩き、公園内ではペアグループで計画した活動をしたり、昼食を食べたりして過ごします。 下の学年の子どもたちにとっては、このときにお兄さん、お姉さんに優しくしてもらった思い出が、将来 首分も優しい高学年になろうと思うきっかけとなることでしょう。よりよい人間関係をつくる経験が、将来の社会づくりにつながっていくことと思います。

^{こんげっ}、 はんこうきょういくかっとう 今月も本校教育活動に、地域・ご家庭でのご協力をお願いいたします。

みんなの先生

今年度、児童支援専任を務めることになりました小野 雅美 (おの まさみ)です。子どもたちには「みんなの先生」と紹介させていただきました。城郷小学校は8年首になります。前るく元気な城郷小学校の「みんなの先生」として、心も体も子どもたちの近くにいられる先生になれるよう頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

城郷小学校ホームページアドレス: http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirosato/